

感染症患者発生情報 (月報)

埼玉県内情報 12月 (2023年)

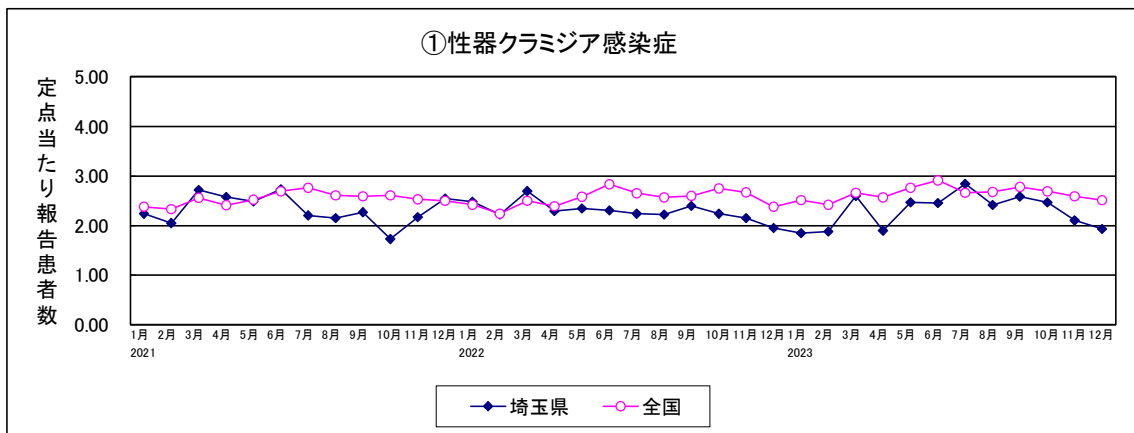
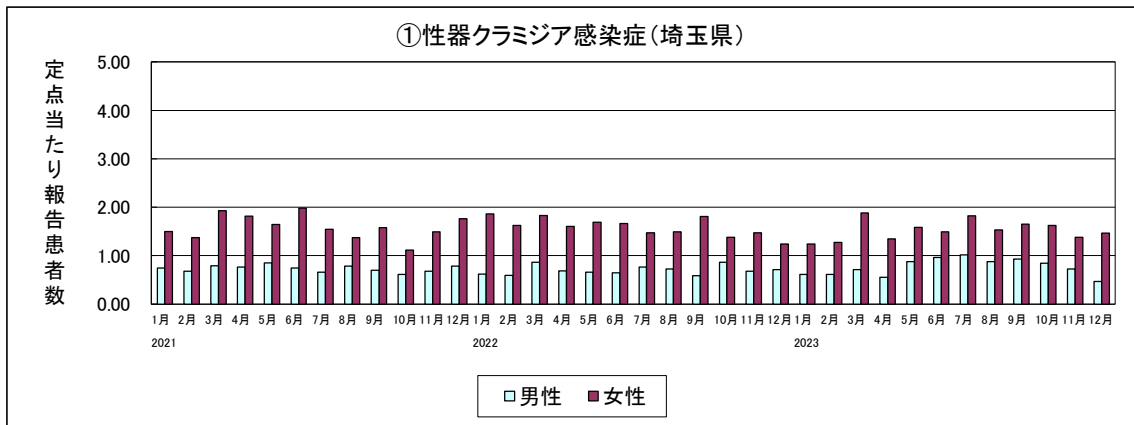
12月の要点

12月に定点当たり報告患者数が増加した疾患は、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症であった。

1. 性感染症 (STD)

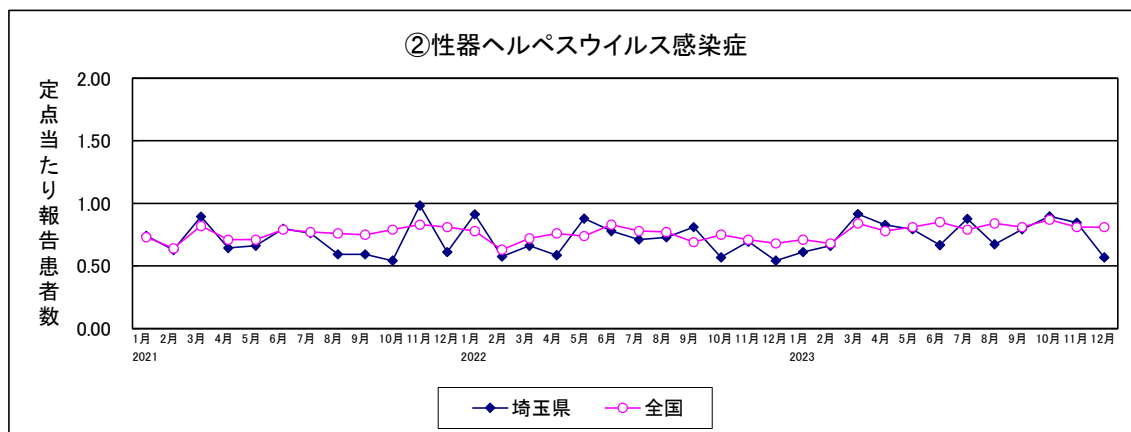
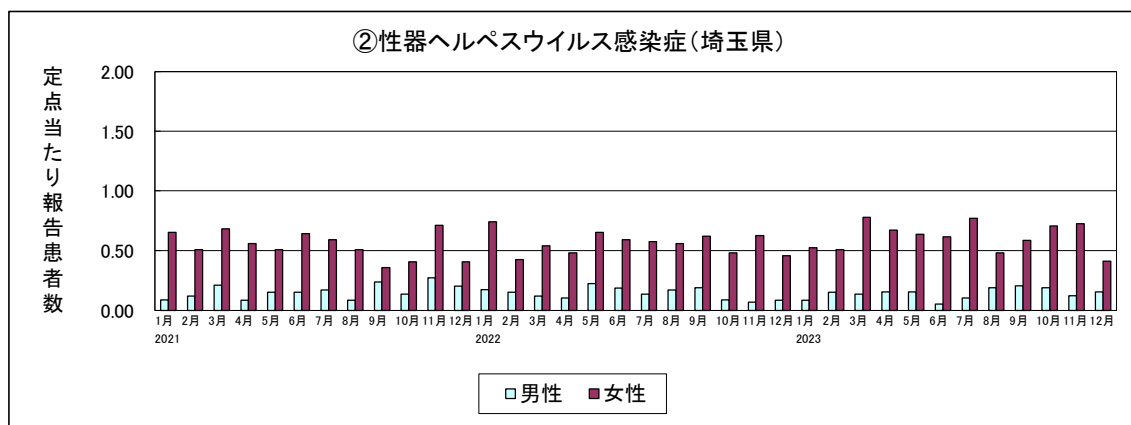
① 性器クラミジア感染症

12月の報告患者数は、男性27人、女性85人の計112人であった。男性の報告患者の最も多い年齢階級は、20～24歳で9人であった。女性の報告患者の最も多い年齢階級は、20～24歳で36人であった。定点当たり報告患者数は、11月に比べ0.17減少した。



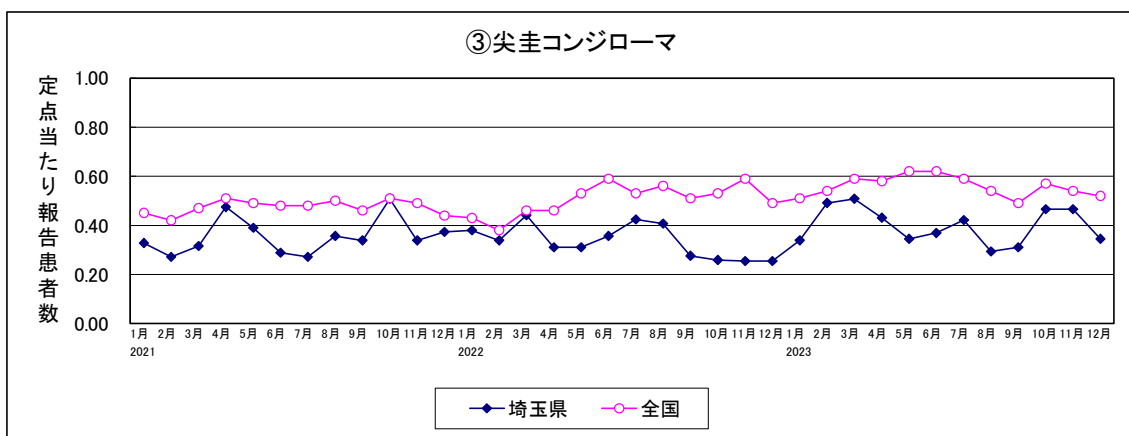
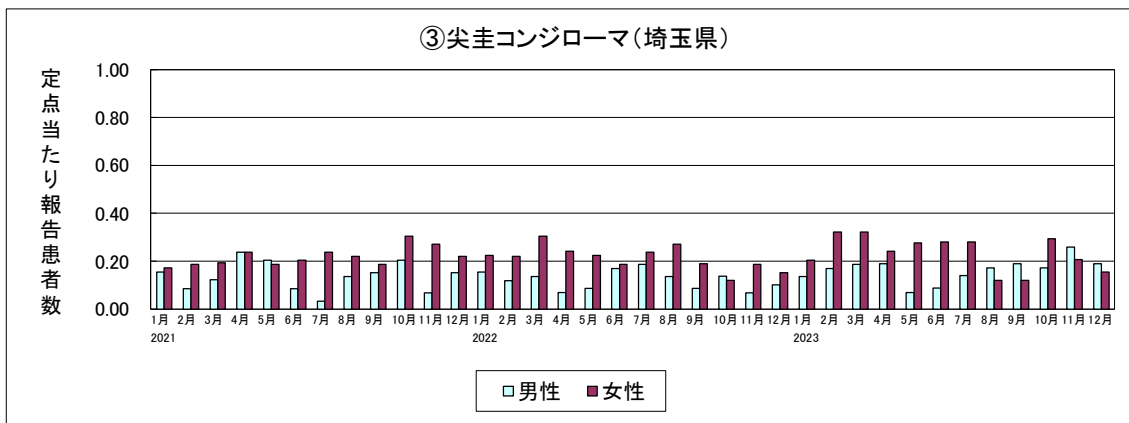
② 性器ヘルペスウイルス感染症

12月の報告患者数は、男性9人、女性24人の計33人であった。男性の報告患者の年齢階級は、20～24歳、30～34歳及び50～54歳で各2人、35～39歳、45～49歳及び70歳以上で各1人であった。女性の報告患者の年齢階級は、35～39歳で5人、40～44歳で4人、25～29歳、30～34歳及び50～54歳で各3人、20～24歳及び70歳以上で各2人、15～19歳及び55～59歳で各1人であった。定点当たり報告患者数は、11月に比べ0.27減少した。



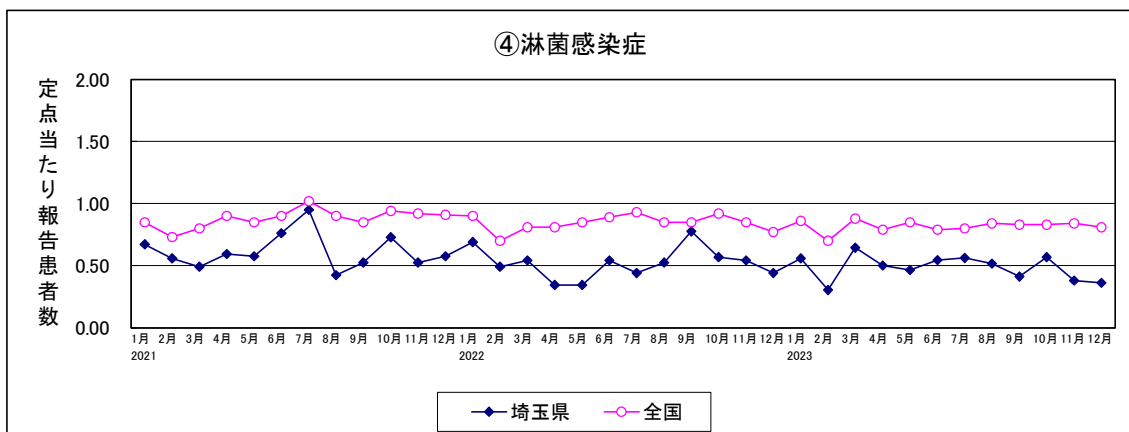
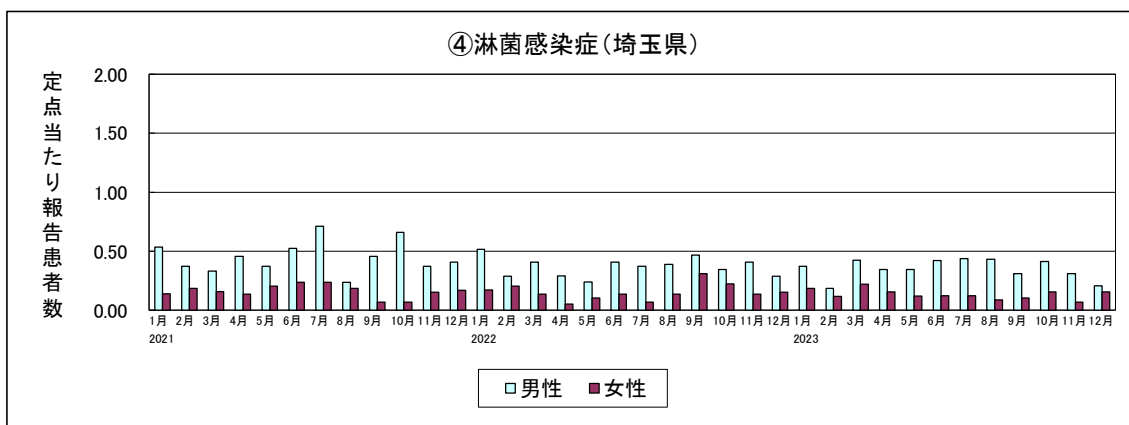
③ 尖圭コンジローマ

12月の報告患者数は、男性11人、女性9人の計20人であった。男性の報告患者の年齢階級は、30～34歳で4人、20～24歳で3人、25～29歳で2人、15～19歳及び40～44歳で各1人であった。女性の報告患者の年齢階級は、25～29歳で4人、20～24歳で2人、15～19歳、35～39歳及び50～54歳で各1人であった。定点当たり報告患者数は、11月に比べ0.13減少した。



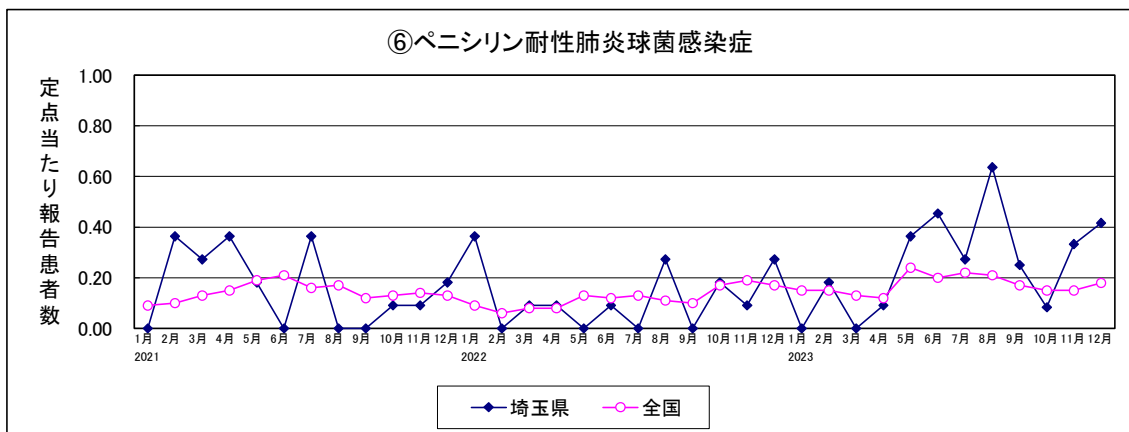
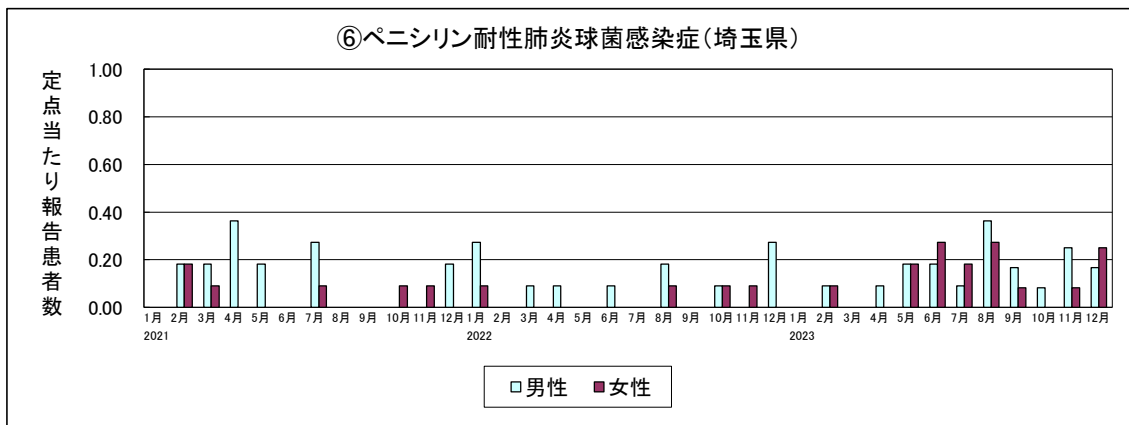
④ 淋菌感染症

12月の報告患者数は、男性12人、女性9人の計21人であった。男性の報告患者の年齢階級は、20～24歳及び30～34歳で各3人、25～29歳及び40～44歳で各2人、35～39歳及び45～49歳で各1人であった。女性の報告患者の年齢階級は、25～29歳で4人、40～44歳で2人、15～19歳、20～24歳及び30～34歳で各1人であった。定点当たり報告患者数は、11月に比べ0.02減少した。



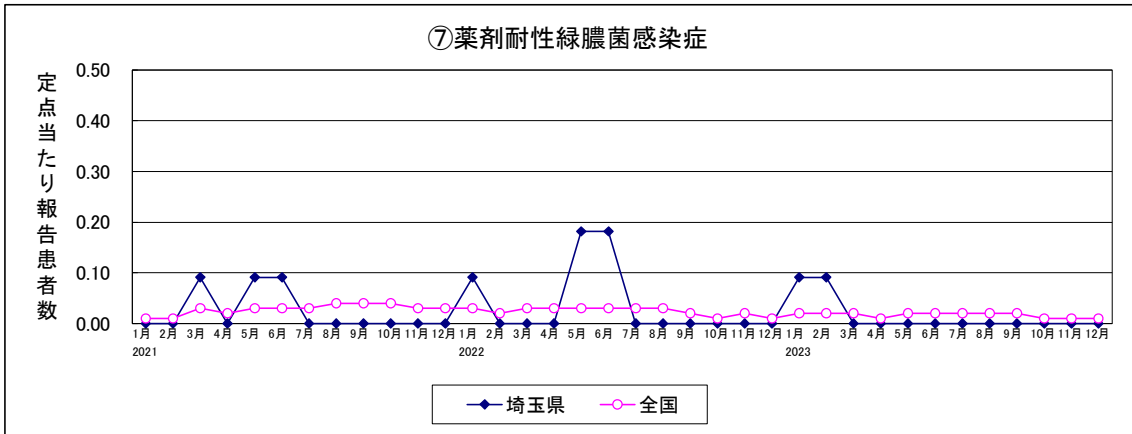
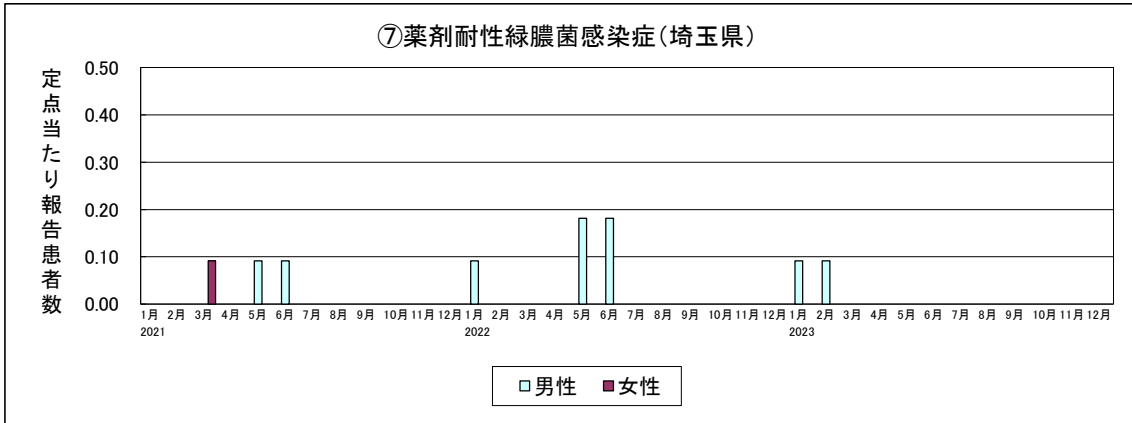
⑥ ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

12月の報告患者数は、男性2人、女性3人の計5人であった。男性の報告患者の年齢階級は、5～9歳及び70歳以上で各1人であった。女性の報告患者の年齢階級は、70歳以上で2人、1～4歳で1人であった。定点当たり報告患者数は、11月に比べ0.09増加した。



⑦ 薬剤耐性緑膿菌感染症

12月の報告はなかった。定点当たり報告患者数は、11月と同値であった。



感染症発生動向調査 月情報

2023年12月

五類感染症(定点からの報告患者数及び定点当たり患者数)

	2023年12月 (埼玉県 今月)		2023年11月 (埼玉県 前月)		2022年12月 (埼玉県 昨年)		2023年12月 (全国 今月)	
	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり
①性器クラミジア感染症	112	1.93	122	2.10	115	1.95	2,462	2.51
②性器ヘルペスウイルス感染症	33	0.57	49	0.84	32	0.54	798	0.81
③尖圭コンジローマ	20	0.34	27	0.47	15	0.25	507	0.52
④淋菌感染症	21	0.36	22	0.38	26	0.44	791	0.81
⑤メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	17	1.42	24	2.00	21	1.91	1,356	2.84
⑥ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	5	0.42	4	0.33	3	0.27	88	0.18
⑦薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-	7	0.01

※ - : 0.00

性別年齢別報告患者数(埼玉県)

	性別	合計 男女比(%)		0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70~
		①性器クラミジア感染症	男	27	24.1	-	-	-	-	1	9	2	5	3	3	2	-	1	-
	女	85	75.9	-	-	-	-	11	36	14	10	9	1	2	1	-	1	-	-
②性器ヘルペスウイルス感染症	男	9	27.3	-	-	-	-	-	2	-	2	1	-	1	2	-	-	-	1
	女	24	72.7	-	-	-	-	1	2	3	3	5	4	-	3	1	-	-	2
③尖圭コンジローマ	男	11	55.0	-	-	-	-	1	3	2	4	-	1	-	-	-	-	-	-
	女	9	45.0	-	-	-	-	1	2	4	-	1	-	-	1	-	-	-	-
④淋菌感染症	男	12	57.1	-	-	-	-	-	3	2	3	1	2	1	-	-	-	-	-
	女	9	42.9	-	-	-	-	1	1	4	1	-	2	-	-	-	-	-	-
⑤メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	男	13	76.5	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	7
	女	4	23.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
⑥ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	男	2	40.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	女	3	60.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
⑦薬剤耐性緑膿菌感染症	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ - : 0.00

埼玉県の定点からの報告患者数及び定点当たり患者数の推移(月情報)

報告患者数	2022年		2023年										
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
①性器クラミジア感染症	115	109	111	153	110	143	140	162	140	150	143	122	112
②性器ヘルペスウイルス感染症	32	36	39	54	48	46	38	50	39	46	52	49	33
③尖圭コンジローマ	15	20	29	30	25	20	21	24	17	18	27	27	20
④淋菌感染症	26	33	18	38	29	27	31	32	30	24	33	22	21
⑤メチリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	21	15	12	9	8	13	19	16	13	11	21	24	17
⑥ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	3	-	2	-	1	4	5	3	7	3	1	4	5
⑦薬剤耐性緑膿菌感染症	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

定点当たり患者数	2022年		2023年										
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
①性器クラミジア感染症	1.95	1.85	1.88	2.59	1.90	2.47	2.46	2.84	2.41	2.59	2.47	2.10	1.93
②性器ヘルペスウイルス感染症	0.54	0.61	0.66	0.92	0.83	0.79	0.67	0.88	0.67	0.79	0.90	0.84	0.57
③尖圭コンジローマ	0.25	0.34	0.49	0.51	0.43	0.34	0.37	0.42	0.29	0.31	0.47	0.47	0.34
④淋菌感染症	0.44	0.56	0.31	0.64	0.50	0.47	0.54	0.56	0.52	0.41	0.57	0.38	0.36
⑤メチリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1.91	1.36	1.09	0.82	0.73	1.18	1.73	1.45	1.18	0.92	1.75	2.00	1.42
⑥ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0.27	-	0.18	-	0.09	0.36	0.45	0.27	0.64	0.25	0.08	0.33	0.42
⑦薬剤耐性緑膿菌感染症	-	0.09	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ - : 0.00